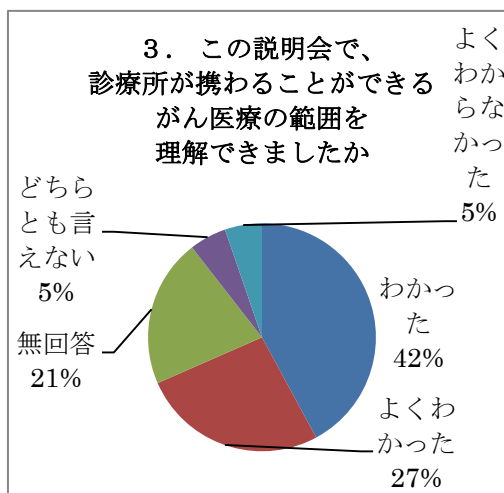
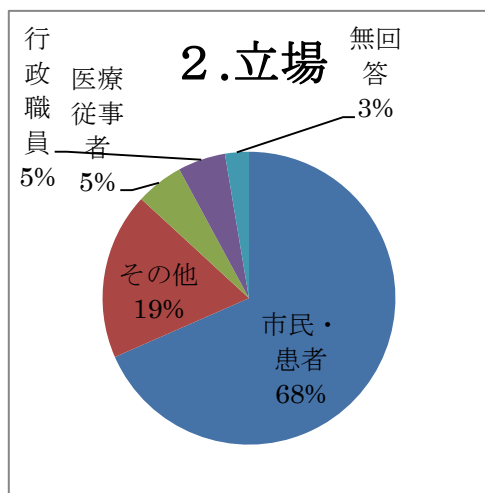
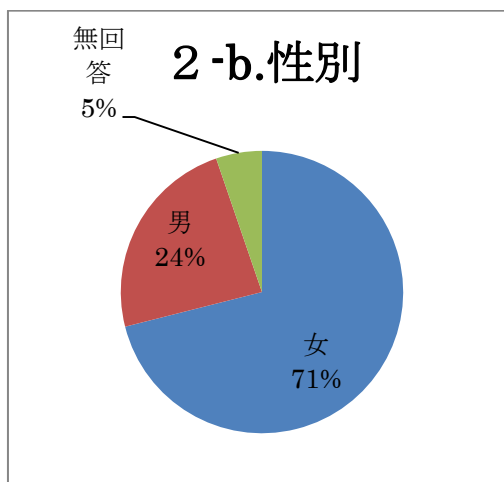
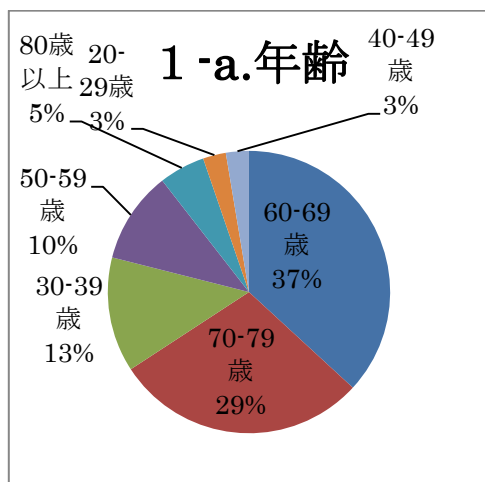


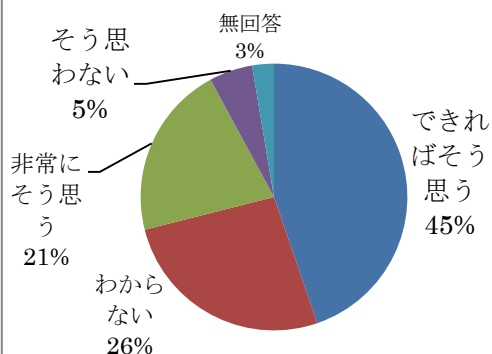
がん専門医が伝える病院・診療所の上手なかかり方

もしも島でがんになったら アンケート

- 日時 平成29年1月21(土)午後1時~2時30分
- 場所 石垣市立図書館 2階 視聴覚室
- 対象 石垣市にお住まいの方
- 参加者 77人(アンケート回答率 49.4%)



4. もし身内が、がんなどを患い
自宅で最期を希望されるとき、自
宅で看取りたいですか



5. 4の理由を教えてください

階段やトイレ、風呂などの設備が不十分である。

最期は家族と一緒に過ごさせて看取りたいと思うし、自分自身も同様にしたい。

本人の希望に沿って、私のできる範囲のことをしてあげたい。

身内は遠方なので。

住み慣れた自宅が落ち着くから。

住み慣れた場所で看取ってあげたい。

家族の死は、身近にしたい。

長年、住み慣れた環境と人達と一緒に残り少ない人生を過ごさせてあげたい。

医師の方から治療法はないと宣言された場合に患者の状態等を考え、自宅へ連れて帰ったときのケアの仕方等を指導が受けられる環境であればそういうことを考えたい。

ともに一緒にいた。

本人の意志に沿いたいから。また在宅医療や病院のサポート体制にもよるから。

身内なので最後の願いは、家族として叶えてあげたいし、支えられそうなところは支えたい。

最期は家族に。

家族が沖縄本島に住んでいるので、病気になったとき話し合えないといけないので今のところわかりません。

介護する自信がない。

家族が身近にいない。

患者本人が長年生活していた場所（自宅）は精神的にも安心できる環境だと思うので。

主人が白血病で病院で亡くなり、とても病院ではイヤだなとつくづく思いました。

本人の希望によりけり。

緩和ケアがあり、専門医、薬剤師、看護師などの充実を強く望みます。

患者本人が希望しているのが大きい。

家族全体一体である。自宅で看取りたい。

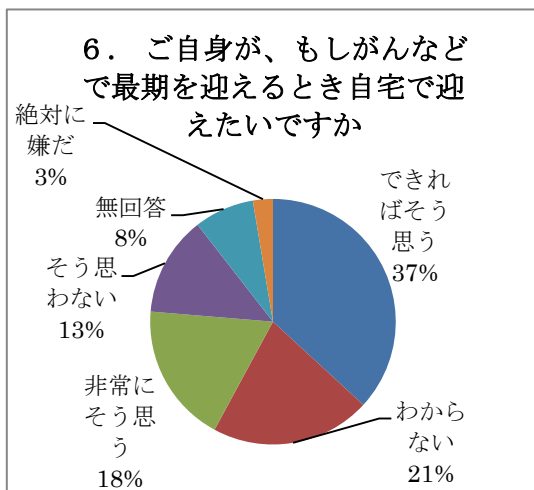
とても言えないし聞けない。

最期を家族で看取りたいことによって、家族の絆が良くなっていることと考えます。

その時の家族や介護力がわからない。

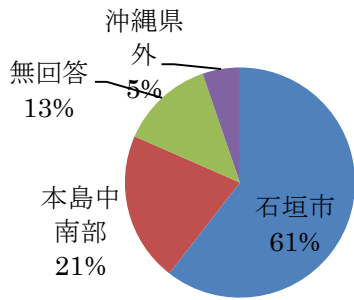
病院での最期がいいのか、自宅がいいのかわからない。

居住区が市内に遠くていざというときどうしていいか。困ると思う。

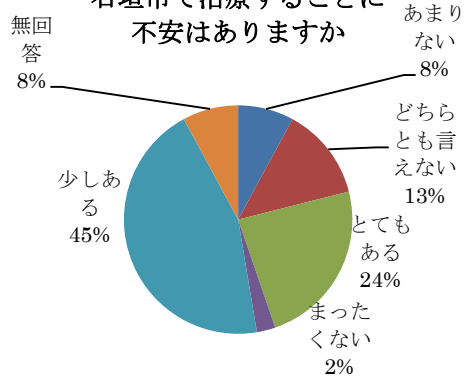


7. 6の理由を教えてください
子供に負担を掛けたくない。
一人なので自宅では困難。
最期は自宅で家族に見守られながら旅立ちたいと思う。
自宅で最期を迎えたいのは安心する場所、ホッとする場所だから。でも私の現実は今夫と二人暮らしですが(71才と69才)多分、私が残り、一人暮らしになったときには、そんな希望も叶えられそうにないと思っています。
子供に負担をかけたくない。
自宅を希望するが家族には迷惑をかけたくない。
家族に見守られたい。住み慣れた家で最期を迎えたい。
家族の死は、身近にしたい。
長年、住み慣れた環境と人達と一緒に残り少ない人生を過ごさせてあげたい。
子供たちとの関わり、子供たちの家庭環境、自分の状態等をできる限り相談、お互いが納得できるように日頃から努めていけたらと思う。
在宅医療等のサポートや地域のコミュニティに不安があるけど、できれば最期まで住まいで過ごしたい。
自分の最後は迷惑をかけたくないため。
家族に迷惑をかけたくないの。
病気の内容にもよりますが、自分は考えていない。
最期は自宅で家族に看取られたい。
生活の場で最期を迎えられるのは最高の幸せ(目標)だが、同居家族への負担(精神的・体力・肉体的など)を考えると検討の必要があると思われる。
主人が白血病で病院で亡くなり、とても病院ではイヤだなとつくづく思いました。
まわりに迷惑をかけたくない。
緩和ケアがあり、専門医、薬剤師、看護師などの充実を強く望みます。
家族に手足を握り占めてもらったり、もんでもらったりのわがママができるかなと思います。
相談すると不安がって！
その時の家族や介護力がわからない。
病院の看護のもと、子や孫、身内等に見守られながら静かに最後を迎えたい。

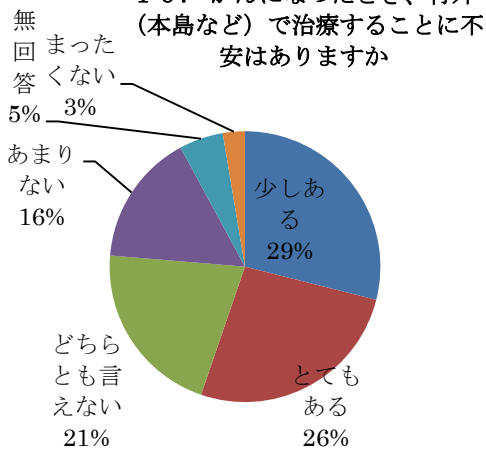
8. もしあなたががんになったら、どこで治療したいと思えますか



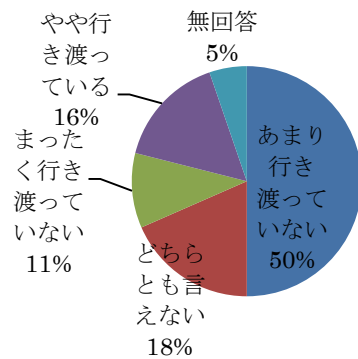
9. がんになったとき、石垣市で治療することに不安はありますか



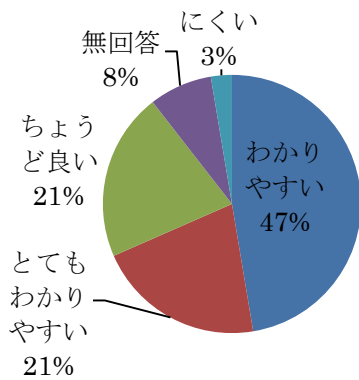
10. がんになったとき、村外(本島など)で治療することに不安はありますか



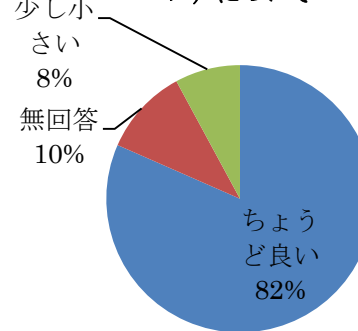
11. 石垣市では、がんの療養について十分な情報が行き渡っていますか

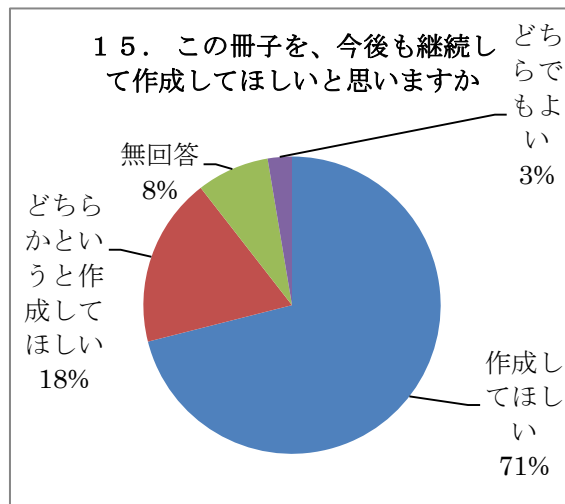
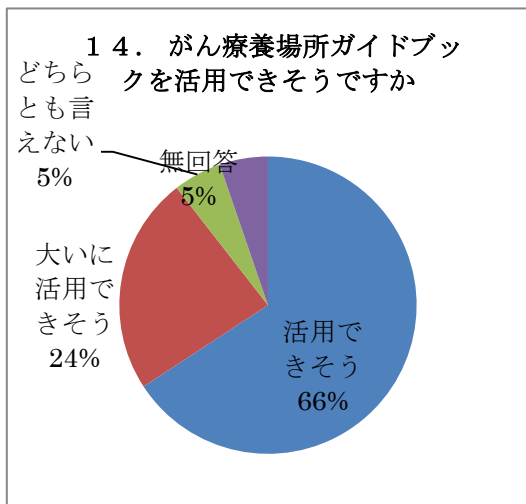


12. がん療養場所ガイドブックの内容についてどう思われますか

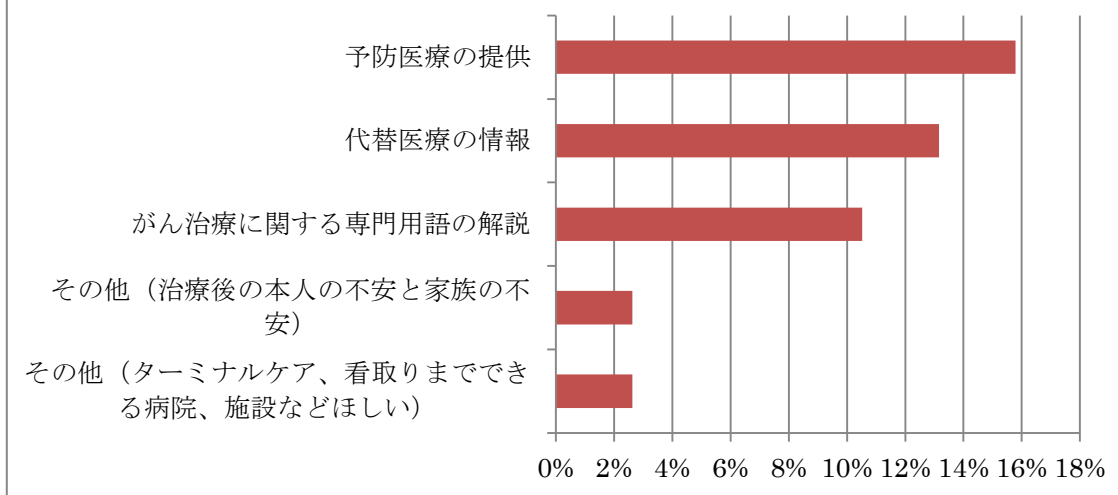


13. がん療養場所ガイドブックの文字の大きさ(フォントサイズ)について





16. 療養場所ガイドに掲載を望む内容



17. その他 説明会の感想や、診療所への要望など何かあれば自由に記載してください

石垣市で放射線治療ができないのは困る、不安を感じる。ぜひ導入を希望。免疫療法の充実。緩和ケアの充実をぜひ希望。緩和ケアと看取りの仕組みもぜひ希望。一人生活者のガイドがほしい。

新病院がオープンしたら、がんの専門治療ができる診療科を充実させてほしい。緩和ケア医師の常駐等（専門医）。

待ち時間が非常に長いので疲れるので行かない現状です。いまのところ大病もなく近くの開業医にかかっていますが、八重山病院が新しくなれば近くなるので行くようにしたいです。安心感が違うのです。

両親・祖父ががんだったので、がんの備えに興味がありました。普段、直接話を聞くことのできないがんセンター長や副院長の先生方から話を聞けるよい機会でした。石垣で大丈夫とわかりとても安心しました。ありがとうございます。

最後、質問したい事があったけど、質問しづらかった。（誰がこの質問をしているのかバレる状況だった）休憩時間に回収するとか事前に集めたり、質問者がわからないような回収の工夫があれば良いと感じました。

転勤等により、医師や看護師の異動があり、これから先も今のレベルの手術や治療を八重山

病院で続けることができるのか不安です。

知人の誘いで初めて参加しました。がんという病気に対する今まで自分で思っていたより怖いものではない。早期発見、早期治療、医療技術の発達等、医療側、患者側とのコミュニケーションの取り方なども参考になりました。

八重山病院にも乳腺外科医の方を招いてほしい。

現在の医師の配置等で、現在の治療ができています。その条件を今後も充足してほしい。

八重山病院ができるのでぜひ放射線を入れてほしい。

先生が転勤などになったときの心配。

緩和ケア専門医、薬剤師、看護師がいる。

八重山病院の中上医師、下地様、内田様スタッフの皆様の連携がとても良く、安心して治療しています。八重山でも大丈夫という安心感がありました。またサポートセンターの手配等もありがとうございます。

きょうのような場を年1回くらい設けてほしい。